

4

交通

充実した交通アクセス

「九州の東の玄関口」充実した物流経路を活用

大分県は「九州の東の玄関口」として、関西・関東を結ぶ空路・航路と九州全土をめぐる高速交通網の基点となっています。



◆飛行機(国内線)

東京(羽田)	約90分(14便)	大分
東京(成田)	約100分(1~2便)	
大阪(伊丹)	約55分(7便)	
名古屋(中部)	約65分(2便)	

◆大分空港から県内各地へのアクセスバス

空港	約65分	大分					
空港	約55分	湯布院					
空港	約50分	豊後高田	約15分	宇佐	約45分	中津	計約110分
空港	約65分	大分	約20分	臼杵	約40分	佐伯	計約125分

◆RORO船

清水	週6便	大分
東京(有明)・御前崎・博多	週3便	

◆コンテナ便(国内線・国際線)

神戸	週3便	大分
上海	週1便	
天津・大連・釜山・光陽	週1便	
釜山	週3便	
基隆・台中・高雄	週1便	

◆フェリー

大阪	約11時間50分(1便)	別府
神戸	約11時間20分(1便)	大分
八幡浜	約2時間50分(6便)	別府
徳山	約2時間(5便)	竹田津
三崎	約1時間10分(16便)	佐賀関
八幡浜	約2時間25分(14便)	臼杵

※便数は季節によって異なることがあります。詳細は各会社へお問い合わせください。

大分の港

大分県は、九州東部に位置しており、古来から海運が発達し盛んに交易がなされていました。近年はフェリーやRORO船等の大型船による海上輸送の拠点整備が進んでいます。



中津港(大分県北の流通拠点港)



佐伯港(大分県南の流通拠点港)

◆主な港湾の公共貨物バース

(重要港湾5港)他に地方港湾が15港あります。

港名	地区名	水深(m)	バース数
大分港	西大分	-4.5~7.3	11
	住吉	-4.5~10.0	16
	乙津	-5.5~7.5	5
	鶴崎	-4.5~5.5	14
	大在	-4.5~14.0	17
坂ノ市	-5.5~7.5	5	
別府港	石垣	-4.5~12.0	8
津久見港	青江	-4.5~5.5	2
	徳浦	-6.0	1
佐伯港	葛	-5.5	1
	鶴谷	-4.5~5.5	9
	女島	-10.0~14.0	3
中津港	田尻	-5.5~11.0	7

大分港大在コンテナターミナル

中でも、大分港大在コンテナターミナルは九州最大の拠点港であり、世界のハブ港である釜山港・上海港、また基隆港・高雄港・神戸港でのトランシップにより、中国・東南アジアの各港をはじめ、世界各地の港と結ばれています。



◆大分港大在コンテナターミナル定期航路

外貿定期コンテナ航路

航路名	船社名	寄港頻度	寄港地	積載能力	所要日数
韓国	カメラライン	週1回(金)	釜山-細島-志布志-大阪-水島-大分-釜山	865 TEU	釜山→大分:5日 大分→釜山:1日
韓国	南星海運	週1回(土)	釜山-博多-ひびき-大分-釜山	342 TEU	釜山→大分:2日 大分→釜山:1日
韓国	APL	週1回(金)	釜山-博多-志布志-細島-大分-博多-釜山	698 TEU	釜山→大分:5日 大分→釜山:2日
韓国・中国	長錦商船	週1回(水)	釜山-博多-門司-大分-志布志-高知-ひびき-釜山-光陽-天津新港-大連-光陽-釜山	834 TEU	天津新港→大分:6日 大連→大分:5日 光陽→大分:3日 釜山→大分:2日 大分→釜山:3日 大分→光陽:4日 大分→天津新港:8日 大分→大連:9日
上海	神原汽船	週1回(日)	上海-福山-水島-三島川之江-広島-大分-上海	556 TEU	上海→大分:5日 大分→上海:2日
台湾	愛媛オーシャン・ライン	週1回(火)	高雄-基隆-那覇-志布志-松山-広島-大分-釜山-薩摩川内-那覇-基隆-台中-高雄	556 TEU	台中→大分:8日 高雄→大分:7日 基隆→大分:6日 大分→基隆:5日 大分→台中:6日 大分→高雄:7日

水深14m	水深14mの大型岸壁を整備、5万トン級の大型コンテナ船の接岸が可能です。また、内海に囲まれた波静かな天然の良港です。
24時間体制	24時間、365日フルタイム稼働のコンテナターミナル。船舶の効率的な航行と、陸上輸送の効率化を実現します。
低コスト	低コストなポートチャージ。港湾施設使用料等の各種施設料を低く設定しています。
迅速確実	迅速・確実なポートサービスの提供。大分国際貿易センターによって一元管理し、迅速・確実・快適なポートサービスを提供しています。

国際フィーダー航路

航路名	船社名	寄港頻度	寄港地	積載能力	所要日数
大分~神戸	井本商運	週1回(日)	大分-神戸~北米・欧州等	124 TEU	神戸→大分:1日 大分→神戸:1日
大分~神戸	OOCL	週1回(土)	大分-神戸~北米・欧州等	124 TEU	神戸→大分:1日 大分→神戸:1日
大分~神戸	鈴与海運	週1回(土)	大分-神戸~北米・東南アジア等	124 TEU	神戸→大分:1日 大分→神戸:1日

◆助成メニュー 大分港大在コンテナターミナルを利用されている荷主企業等に対して、下記のような助成メニューがあります。

①条件不利地域の集荷支援	
助成内容	集荷条件が不利な地域からの荷物の集荷に対し助成します。
単価	中津市、日田市、県外 40Fコンテナ 1本10,000円/20Fコンテナ 1本8,000円 大分市、中津市、日田市を除く県内の市町村 40Fコンテナ 1本6,000円/20Fコンテナ 1本5,000円 上限 50本/年
②燻蒸倉庫利用等に対する助成	
助成内容	大分港で揚げたコンテナ貨物で、検疫検査の結果、燻蒸が必要となったものに対し、燻蒸に必要な経費を助成します。
単価	補助率1/2(上限10万円)
③大分港大在コンテナターミナル利用転換助成	
助成内容	他港利用貨物を大分港利用に転換した貨物又は新たに発生した貿易貨物で大分港を利用した貨物に対し助成します。助成期間:3年間
単価	1本当たり10,000円(上限額500万円)
④デマレージ(超過保管料)助成	
助成内容	大分港利用転換により新たにデマレージが発生した貨物に対し助成します。助成期間:3年間
単価	助成率:デマレージ額の30% ただし、デマレージが発生した日から起算して7日間分のデマレージを上限とする
⑤通関実地検査費用助成	
助成内容	大分港利用転換貨物の通関実地検査費用の一部を助成します。助成期間:1年間
単価	助成率:利用転換後1年間に発生した対象経費の1/3 対象経費:通関実地検査にかかる、検査場までの横持ち費用及び検査貨物の積卸し費用



問合せ先 大分県ポートセールス実行委員会事務局(大分県土木建築部港湾課内)
〒870-8501 大分市大手町3丁目1番1号
TEL 097-506-4617 <http://www.oitaport-ozai.jp/>

4

交通

充実した交通アクセス

東九州自動車道の整備により業務エリア拡大

東九州自動車道は、北九州を基点とした大分、宮崎、鹿児島を結ぶ436kmの高速道路です。平成28年4月に、北九州～大分～宮崎が全線開通し、利便性が大きく向上しています。



◆JR

新大阪	約3時間50分(新幹線・特急)小倉乗換
博多	約2時間(特急)小倉経由
小倉	約1時間20分(特急)

大分

凡例

- 高速道路 有料道路
- 未開通区間
- 鉄道
- 新幹線

◆自動車

北九州	約1時間45分
福岡	約2時間
熊本	約3時間
宮崎	約2時間50分
鹿児島	約5時間

大分

凡例

- 高速道路
- 地域高規格道路
- 空港
- 重要港湾
- 港湾
- 漁港(船路有)
- 計画区画

※Google Mapの地点検索をベースに所要時間を推計



佐伯ICから宮崎県の延岡南ICまで(約67.2km)は無料区間。南九州へのアクセスが便利です。